

常乾形 フタル酸樹脂系上塗り塗料

# ユニパック<sup>®</sup>

## SERIES



ユニパックネオ 標準  
ユニパックネオ 速乾  
ユニパックネオ 超速乾

工場営繕 土木建設機械 建設用架設機械 プレハブ鉄骨 建築内外装部品 重電機器 変圧器 配電盤 ドラム缶 ポンペ



### 環境配慮

ホルムアルデヒド  
放散等級

F★★★★  
(ユニパックネオ超速乾)

F★★★  
(ユニパックネオ標準)

鉛・クロム

非配合

RoHS 指令対応

SVHCリスト対応

### 作業性

乾燥性



指触乾燥

(超速乾) 3~5分

(速乾) 5~10分

(標準) 30分

(ユニパックネオ標準・速乾)

はけ塗りOK



Basic & New

NIPPON PAINT INDUSTRIAL COATINGS



常乾形 フタル酸樹脂系上塗り塗料

# ユニパック® シリーズ

- 1液反応常温硬化形塗料であるため、塗膜性能が優れています。
- 仕上がり外観や塗装作業性など、標準タイプから超速乾タイプまで揃え幅広いニーズに対応します。



- 鉛、クロムなどの有害重金属を意図的に配合していません。
- RoHS 指令※1・SVHC リスト※2 対象物質を意図的に配合していません。

※1: 欧州連合 (EU) による電子・電気機器における特定有害物質の使用制限 (2019年8月時点。対象10種)  
 ※2: REACH 規則 第59条で特定される認可対象候補物質 (2019年8月時点)  
 ※紛争鉱物 (3TG/金、錫、タンタル、タングステン) を意図的に配合していません。



## ユニパックネオ

有害重金属を配合していない環境配慮形製品です。

### ラインナップ

#### ▶ 標準タイプ

中油性フタル酸樹脂系

### ユニパックネオ 標準

指触乾燥 30分

- 鉄素地への付着性に優れています。  
※事前に塗装性、付着性を確認してください
- 優れた塗膜性能と作業性 (はけ塗り可) です。
- ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆
- 肉もち感と可とう性に優れています。

#### 用途

土木建設機械、重電機器、  
建築内外装部品、工場宮繕

#### ▶▶ 速乾タイプ

短油性フタル酸樹脂系

### ユニパックネオ 速乾

指触乾燥 5~10分

- 低温乾燥性に優れています。
- 鉄素地への付着性に優れています。  
※事前に塗装性、付着性を確認してください
- 経済性を必要とする塗装に  
おすすめです。

#### 用途

建設用架設機械、プレハブ鉄骨、  
ドラム缶、ポンプ、工場宮繕

#### ▶▶▶ 超速乾タイプ

アクリル変性フタル酸樹脂系

### ユニパックネオ 超速乾

指触乾燥 3~5分

- 1日2回塗り分け塗装が  
可能です。
- ラッカー並みの速乾形塗料  
です。
- ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆
- 縮みが生じず、インター  
バルを問わず塗り重ねが  
できます。

#### 用途

土木建設機械、変圧器、  
配電盤、工場宮繕

#### 容量・荷姿

16kg (石油缶)  
4kg (丸缶)

#### 調色

|           |   |                 |
|-----------|---|-----------------|
| 色         | 相 | 淡～濃彩ソリッド各色、シルバー |
| つ         | や | つや有り～3分つや       |
| CAN 調色対応* |   | 淡彩・中彩           |

※日本ペイント株式会社の短納期社内調色システム

## 標準塗装条件

### 標準塗装条件

| 塗 装 方 法               | ▶ユニパックネオ 標準            |          | ▶▶ユニパックネオ 速乾             |          | ▶▶▶ユニパックネオ 超速乾          |          |
|-----------------------|------------------------|----------|--------------------------|----------|-------------------------|----------|
|                       | エアスプレー                 | エアレススプレー | エアスプレー                   | エアレススプレー | エアスプレー                  | エアレススプレー |
| 塗 装 粘 度<br>(岩田カップ23℃) | 17～23秒                 | 27～33秒   | 17～23秒                   | 27～33秒   | 15～20秒                  | 18～22秒   |
| 希 釈 率 (重量%、外割)        | 20～25%                 | 10～15%   | 28～35%                   | 22～25%   | 30～35%                  | 28～33%   |
| 乾 燥 時 間<br>(23℃)      | 指触乾燥：30分<br>硬化乾燥：5時間以上 |          | 指触乾燥：5～10分<br>硬化乾燥：3時間以上 |          | 指触乾燥：3～5分<br>硬化乾燥：1時間以上 |          |
| 重ね塗り時間 (23℃)          | 16時間以上                 |          | 16時間以上                   |          | フリー                     |          |
| 膜 厚 (ド ラ イ)           | 25～30μm                |          | 25～30μm                  |          | 25～30μm                 |          |
| 理 論 塗 布 量             | 65～80 g/m <sup>2</sup> |          | 65～80 g/m <sup>2</sup>   |          | 75～90 g/m <sup>2</sup>  |          |

※乾燥時間、重ね塗り時間は標準塗装膜厚での目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

### シンナーの種類と気温の変化による使用区分

| エアスプレー/エアレススプレー    | 静電塗装              | 冬季                        |     | 春・秋季 |     | 夏季  |     |
|--------------------|-------------------|---------------------------|-----|------|-----|-----|-----|
|                    |                   | 5℃                        | 10℃ | 15℃  | 20℃ | 25℃ | 30℃ |
| ユニパック 503 冬用シンナー   | —                 |                           |     |      |     |     |     |
| ユニパック 502 クイックシンナー | ユニパック 510 静電用シンナー |                           |     |      |     |     |     |
| ユニパック 500 シンナー     | ユニパック 511 静電用シンナー |                           |     |      |     |     |     |
| ユニパック 501 スローシンナー  | ユニパック 514 静電用シンナー |                           |     |      |     |     |     |
| 塗料用シンナー A          |                   | 重ね塗り (標準/速乾)・はけ塗り (標準/速乾) |     |      |     |     |     |

### 適用下塗り塗料

下塗り塗装が必要な場合は右表の下塗り塗料を使用してください。

注) 各種ノンサンディングで塗装可能ですが、乾燥状態、膜厚によっては上塗り塗膜がつかや引け等を起こす場合がありますので、確認の上使用してください。  
注) ユニパックネオ超速乾には必ず下塗りを塗装してください。

| 商品名             | ▶標準 | ▶▶速乾 | ▶▶▶超速乾 |
|-----------------|-----|------|--------|
| ユニブランド E スマイル   | ○   | ○    | ○      |
| ニッペ パワーバインド     | ○   | ○    | —      |
| ニッペ パワーバインド TK  | ○   | ○    | —      |
| ユニエポック 60 プライマー | ○   | ○    | ○      |
| ユニエポック 40 プライマー | ○   | ○    | ○      |

## 性能表 色相：ホワイト

| 試験項目                            | 性能・結果                  |                        |                        | 試験方法・条件  |
|---------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|--|
|                                 | ▶標準                    | ▶▶速乾                   | ▶▶▶超速乾                 |  |
| 塗 膜 の 外 観                       | 異常なし                   | 異常なし                   | 異常なし                   | JIS K 5600-1-1 4.4 による。  |
| 鏡 面 光 沢 度                       | 90                     | 90                     | 90                     | JIS K 5600-4-7 による。60 度鏡面光沢度                                     |
| 引 っ か き 硬 度                     | HB                     | HB                     | F                      | JIS K 5600-5-4 (鉛筆法) による。凝集破壊                                    |
| 付 着 性                           | 分類0                    | 分類0                    | 分類0                    | JIS K 5600-5-6 (クロスカット法) による。2 mm間隔                              |
| 耐 お も り 落 下 性                   | 合格<br>(30cm)           | 合格<br>(30cm)           | 合格<br>(15cm)           | JIS K 5600-5-3 (デュボン式) による。<br>φ1/2' × 500g                      |
| 耐 屈 曲 性                         | 合格                     | 合格                     | —                      | JIS K 5600-5-1 による。180° / 秒、折曲げ、φ10 mm                           |
| 耐 水 性<br>(浸せき時間)                | 異常なし<br>(18時間)         | 異常なし<br>(18時間)         | 異常なし<br>(120時間)        | JIS K 5600-6-2 による。水道水 23℃                                       |
| ウオータースポット<br>(放置時間)             | 水跡なし<br>(10時間以上)       | 水跡なし<br>(4時間以上)        | 水跡なし<br>(1時間以上)        | 23℃純水 1ml 滴下 自然乾燥後評価   |
| 耐 中 性 塩 水 噴 霧 性                 | 3mm 以内                 | 3mm 以内                 | 3mm 以内                 | JIS K 5600-7-1 による。<br>5% 食塩水 35℃ × 120 時間噴霧 (カット部片側)            |
| 促 進 耐 候 性<br>(光沢保持率: GR 色差: ΔE) | GR 90% 以上<br>ΔE 1.8 以下 | GR 80% 以上<br>ΔE 3.0 以下 | GR 95% 以上<br>ΔE 1.5 以下 | JIS K 5400-9-8 (サンシャイン・カーボンアーク式) による。<br>サンシャインウェザーメーター × 300 時間 |
| 耐 油 性                           | 異常なし                   | —                      | —                      | JIS K 5600-6-1 による。<br>No.3 油 (JIS K 6301) 100±5℃ × 24 時間浸せき     |
| 耐 冷 熱 繰 り 返 し 性                 | 異常なし                   | —                      | —                      | JIS K 5400-9-3 による。<br>(-40℃ × 1 時間) + (23℃ × 1 時間) = 10 サイクル    |

#### 【試験片作成条件】

- 試験片：0.8t × 70 × 150 mm SPCC-SD (ダル鋼板)
- 表面処理：溶剤脱脂、#320 ペーパー研磨
- 塗装系：下塗り (ユニブランド E スマイル) + 上塗り
- 乾燥条件：塗装後 23℃ × 7 日間放置
- 膜厚 (ドライ)：下塗り 30～40μm、上塗り 25～30μm (電磁式膜厚計)

## 塗装上の注意事項

製品説明書の注意事項も参照ください。

### 共通事項

- 希釈には専用シンナーをご使用ください。専用シンナー以外では、溶解しないことがあります。
- 本品の高彩度色（黄、赤、オレンジなど）は隠ぺい力が弱いため、共色中塗りを使用することを推奨します。
- 直射日光や蛍光灯などの紫外線が当たらない暗所でも高温または高温条件下で黄変する（暗所燻）ことがありますので色見本板の保存場所の温湿度条件には十分注意してください。
- 塗装器具の洗いは、専用シンナーラッカーシンナーを使用してください。

### ▶ ユニパックネオ 標準

- 超速乾形、高耐久性、高級仕上げを要求される被塗物にはユニパックネオ超速乾を使用してください。
- 速乾形で経済性を要求する被塗物には、ユニパックネオ速乾を使用してください。
- 塗装直後に雨に当たると水滴の跡がつかや引けたり、白化することがあります。5時間以上は室内においてください。
- 重ね塗りは一晩以上（冬期は24時間以上）経ってから行ってください。その際ラッカーシンナーなどの強いシンナーの使用は避けてください。
- 重ね塗りの際、ユニパックシンナーを使用すると縮みやひび割れを起こす危険性があります。その場合には「塗料用シンナー A」を使用してください。
- 本品は、一度に厚く塗装すると（70μm以上）縮みやひび割れを起こすことがありますので、厚塗りは避けてください。
- 本品は、継続的に直射日光および風雨にあたる屋外品に使用すると、チョーキングを起こすことがありますので避けてください。

### ▶▶ ユニパックネオ 速乾

- 耐寒性を必要とする被塗物に塗装する場合、-20℃以下になりますとクラックの入る恐れがありますのでご注意ください。-20℃以下の耐寒性を要求される被塗物にはユニパックネオ標準を使用してください。
- 超速乾形、高耐久性を要求される被塗物には、ユニパックネオ超速乾を使用してください。
- 耐油性、耐熱性、はけ塗りを要求される被塗物にはユニパックネオ標準を使用してください。
- 塗装直後に雨に当たると水滴の跡がつかや引けたり、白化することがあります。3時間以上は室内においてください。
- 重ね塗りは一晩以上（冬期は24時間以上）経ってから行ってください。その際ラッカーシンナーなどの強いシンナーの使用は避けてください。
- 重ね塗りの際、ユニパックシンナーを使用すると縮みやひび割れを起こす危険性があります。その場合には「塗料用シンナー A」を使用してください。
- 本品は、一度に厚く塗装すると（70μm以上）縮みやひび割れを起こすことがありますので、厚塗りは避けてください。
- 本品は、継続的に直射日光および風雨にあたる屋外品に使用すると、チョーキングを起こすことがありますので避けてください。

### ▶▶▶ ユニパックネオ 超速乾

- 耐寒性を必要とする被塗物に塗装する場合、5℃以下になりますとクラックの入る恐れがありますのでご注意ください。耐寒性を必要とする被塗物に塗装する場合は、ユニパックネオ標準を使用してください。
- 速乾形で経済性を要求する被塗物にはユニパックネオ速乾を使用してください。
- 耐油性、耐熱性、はけ塗りを、高級仕上げを要求される被塗物にはユニパックネオ標準を使用してください。
- 超速乾とは言え、真の塗膜硬度が出るまでには1週間程度必要です。この間は耐ガンリン性、密着性は必ずしも十分ではありません。ご注意ください。
- 本品は、一度に厚く塗装すると（100μm以上）、縮みやひび割れを起こすことがありますので厚塗りは避けてください。
- 本品は、乾燥が速いため、気温に応じてきめ細やかなシンナー対応が必要でです。
- 1コート塗装仕上げには適しません。必ず下塗りを塗装してください。

## 安全衛生上の注意事項

### 予防策

- ①本来の用途以外に使用しないでください。
- ②使用前に取扱説明書入手してください。
- ③すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- ④熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- ⑤容器を密閉しておいてください。
- ⑥容器を接地/アースをとってください。
- ⑦防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- ⑧火花を発生させない工具を使用してください。
- ⑨静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- ⑩粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- ⑪取扱後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ⑫この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ⑬屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- ⑭【標準/超速乾】汚染された作業衣は作業場から出さないでください。
- ⑮必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- ⑯保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
- ⑰【速乾】妊娠中/授乳期中は接触を避けてください。

### 応急処置

- ①気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- ②緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- ③口をすすいでください。
- ④容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- ⑤皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- ⑥吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- ⑦吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- ⑧眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していても容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ⑨ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けてください。
- ⑩皮膚刺激を生じた場合：医師の診断/手当を受けてください。
- ⑪眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当を受けてください。
- ⑫汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- ⑬火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。

### 保管

- ①施設して保管してください。
- ②換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- ③直射日光や水濡れは厳禁です。
- ④塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- ⑤日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上（スプレー缶の場合は40℃以上）の温度にばく露しないでください。

### 廃棄

- ①内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ②【標準/速乾】塗料が付着した可燃物（ウエス、ダンボール等）や塗料カス、スプレーダスト等は自然発火の恐れがあります。速やかに焼却処分するか、容器に入った水に浸して処理ください。
- ③塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

### 危険有害性情報

- 引火性液体及び蒸気
- 皮膚刺激
- 強い眼刺激
- 吸入すると有害
- 遺伝性疾患のおそれ
- 発がんのおそれ
- 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- 臓器の障害（単回ばく露）
- 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- 水生生物に毒性
- 長期継続的影響によって水生生物に毒性

### その他

詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照ください。本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

### 表示

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 危険物表示  | 第2石油類合成樹脂エナメル塗料 |
| 危険等級   | Ⅲ               |
| 有機溶剤区分 | 第2種有機溶剤等        |

※記載データ、数値等は、信頼に足る内外の技術情報および細心の注意を払って行った試験に基づくものであり、保証値ではありません。従って、実際の使用結果および特許上の権利を保証するものではありません。なお、ご使用に際しましては、事前に十分な検討を実施の上ご利用くださいますようお願いいたします。また、記載データ、数値等は製品の改良により、予告なしに変更または更新することがあり、これらの変更・更新・改良により生じた如何なる損害に関しても、当社は責任を負わないこととします。

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社

<https://nipponpaint-industrial.com/>

ニッペ 工業用塗料  
INDUSTRIAL COATINGS



とりある君

〒140-8675 東京都品川区区南品川4-1-15 TEL. 03-3740-1547

- 「ユニパック」（登録2293662号）は、日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社の登録商標です。
- 本カタログの商品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社、日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社またはその他の会社の、日本および他の国の登録商標または商標です。
- 本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- © Copyright 2019 NIPPON PAINT INDUSTRIAL COATINGS Co., Ltd. All rights reserved.

カタログNo.

NP-X053

AA190705T

2019年8月現在